

自然と共に歩む、アルプスの湯 源泉かけ流しの温泉宿

上高地の歴史と共に歩み続けて130年余り、古くは文政年間、槍ヶ岳を開山した播磨上人が残した絵図に「上口湯屋」として記されています。今も昔も変わらぬおもてなしで、至福のひと時をお手伝い致します。



昭和10年代の上高地温泉ホテル



上高地の自然の中で
いろいろな
オリジナル・イベントを
ご用意しています。

●早朝散歩(観察会)

田代池・大正池方面に
朝もやを見ながらの散歩は爽快です。

●スライド上映会

ギャラリーでは、美しい写真と楽しいお話で、
上高地の歴史・風景・動植物などを解説した
上映会を毎晩開催します。

●餅つき大会

美味しい安曇野米での
餅つき大会は人気の
イベント。(不定期開催)

文人は静かに思索にふけり

画人は悠然とキャンバスに筆を走らせる。

当館は日本を代表する幾多の文人墨客たちが定宿にして
多くの作品を世に送り出してきました。
館内常設ギャラリーや各階のいたるところに作品や足跡を展示しています。



ギャラリー「きそう」(1F)

当館にゆかりのある作家選による展覧会が随時行われています。

当館に滞在した文人墨客・登山家たち

青柳健、芥川龍之介、井伏鱒二、W・G・ Sebald、宇野浩二、尾崎雄、
加藤水城、富田空穂、斎藤茂吉、島本赤彦、高見順、
高村光太郎、智恵子、寺田寅彦、安井曾太郎、若山敬水ほか



天気の良い日には満天の星空を観察できます。



上高地温泉ホテル

創業明治十九年
自家源泉かけ流しの宿

温泉

標高二千五百メートル、
自家源泉かけ流し。

露天につかれば、流れ出る湯に旅の疲れが溶け込んでいきます。

当館の湯殿はふたつあり、焼岳側の「焼の湯」と、

穂高連峰側の「梓の湯」が男女入替えてご利用いただけます。

自家源泉を持つ本物の温泉宿

当館の敷地内にある源泉は、77度・無色、

45度・無色と白濁の3つ。

ラジウムを豊富に含み、泉質は単純温泉です。

効能は胃腸病、皮膚病、疲労回復、運動機能障害等。

日帰り入浴もご利用いただけます。



露天風呂「焼の湯」



「足湯」



「樽風呂」



内風呂「焼の湯」



露天風呂「梓の湯」

食事

「地もの」を食材に。
里の旬、山の恵みが膳を彩る。

北アルプスの眼下に広がる安曇野。

日本の故郷の風景は新鮮で滋味豊かな食材の故郷でもあります。

「地もの」を食材に生かした安曇野膳をお楽しみください。

※季節によって内容が変更になる場合がございます。



山菜天ぷら (別注料理)



岩魚活造り (別注料理)



馬刺 (別注料理)



ハイキング (朝食)



会席料理 (夕食) (写真は例です)

※写真はイメージです。



▼明神岳

▼六百山

▼三本槍

▼霞沢岳

客室

芸術にかけた文人たちの
息吹が薫る部屋に遊ぶ。

窓からの絶景に感嘆した文人たちが
静かに思索を巡らせた部屋。

静かな時間が流れる和室と、
暖かな光あふれる洋室で。

旅の疲れをやりわりと解きほぐしてください。
※季節によって内容が変更になる場合がございます。

ホテルの窓からの山々

左から明神岳・六百山・霞沢岳（パノラマ画像）

〔霞沢岳 標高2646m、そのフォールムは多くの画家に好まれた。〕

洋画家、安井曾太郎は当館の2階の部屋からそそり立つ
霞沢岳を大きな画布に描いた。

〔六百山 標高2450m、かつての山から切り出した丸太の数が
606本だったところからこの名がいったか。〕



客室（角部屋・和室）



客室（山側・洋室）



客室（山側・和室）



客室（川側・和室）

館内のご案内

- 4階 客室
 - 3階 客室
 - 2階 客室・大広間・食事処
 - 中2階 露天風呂・大浴場・家族風呂
 - 1階 客室・フロント・ロビー・売店・ギャラリー・喫茶
- 和室／（バストイレ付）21室・（トイレ付）26室
洋室／8室 収容180名
※掲載写真の客室は一例です。



大広間



食事処



喫茶と売店



フロント

《交通のご案内》



..... 冬期通行止道路

※上高地は通年マイカー規制です。

沢渡または平湯からシャトルバスかタクシーをご利用ください。

お車

東京方面	中央自動車道 (約2時間10分)	岡谷JCT	長野自動車道 (約20分)	松本I.C	R158 (約1時間)	沢渡	タクシー・バス (約30分)
名古屋方面	中央自動車道 (約2時間)	一宮JCT	東海北陸道 (約2時間)	高山I.C	R158 (約1時間)	平湯	タクシー・バス (約30分)
大阪方面	名神高速 (約2時間)	神岡					
富山方面	R41→R471 (約1時間30分)						

電車

新宿	中央東線 特急あずさ (約2時間30分)						
名古屋	中央西線 特急しなの (約2時間)			松本	松本電鉄 上高地線 (約30分)	新島々	松本電鉄バス (約1時間10分)
大阪	新幹線・中央西線 特急しなの (約3時間)						
富山	高山本線 特急ひだ (約1時間30分)	高山			バス (約1時間)	平湯	タクシー・バス (約30分)

●バス停「帝国ホテル前」下車徒歩7分



上高地温泉ホテル

〒390-1516 長野県松本市安曇上高地 4469-1

TEL.0263-95-2311 FAX.0263-95-2639

冬期事務所 (11月下旬～4月中旬)

〒390-1401 長野県松本市波田10250-13 TEL.0263-50-5201 FAX.0263-50-5202

http://www.kamikouchi-onsen-spa.com E-mail:info@kamikouchi-onsen-spa.com